

アコード 租税総合研究所 10周年記念

Accord Tax Review 特別号

人生100年社会・女性活躍社会を見据えた租税制度の在り方を考える

アコード租税総合研究所は、令和元年、創立10周年を迎えることができました。日頃の会員の皆さまのお力添えに、厚く御礼申し上げます。

当研究所では「民・官・学の調和 -accord-」をモットーに、各種委員会やセミナーを開催するほか、雑誌への論文投稿や書籍の刊行をしてまいりました。これらの活動がいくらかでも会員の皆さまのもとに届き、そして皆さまの研鑽のお役に立つことができているれば、何より幸いに存じます。

さて、そうした研究成果の報告として、アコード租税総合研究所では機関誌 **Accord Tax Review** を発行し、当研究所研究顧問の学者や実務家をはじめ、多くの方々の論文を掲載してまいりました。

早いもので現在12号まで発行してまいりました **Accord Tax Review** ですが、著名な租税法教科書から大学院生の修士論文に至るまで、多くの書籍や論文等に引用していただいております。私たちの研究成果が少しずつ世の中に伝播していることを大変嬉しく思う一方、今後またゆまぬ研究を通じ、時流に乗り遅れることのない成果を世に問うていく責務を改めて痛感している所存です。

そこで、アコード租税総合研究所では、当研究所創立の節目における成果報告として「**Accord Tax Review 10周年記念特別号**」を発行いたしました。「人生100年社会・女性活躍社会を見据えた租税制度の在り方」をテーマに、我が国が今抱えている問題そして将来解決せねばならない課題に対し、いかなる租税制度が構築されるべきかを検討しております。

新型コロナウイルス感染症の影響により発行が大幅に遅れてしまい恐れ入りますが、制作期間が長かった分、大変内容の充実した一冊になったと自負しております。とりわけ、川田剛先生（元明治大学教授）および大淵博義先生（元中央大学教授）からも論文をお寄せいただき、10周年記念号に華を添えていただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

10周年の節目に甘えることなく、今後も更なる研究と成果発表を行ってまいりますので、皆々様のお力添えを何卒よろしくお願い申し上げます。

